



DYE 特典

始めに

Synthetic Interstice by BandT（以下 NNN 企画）の新譜“DYE”を手にとっていただきありがとうございます。

今回の作品は、昨年度（M3-2016 春）までの 4 作品を 1 つとした作品とは異なり、ゼロベースから新しく生み出した作品です。

どのような経緯を経て作品が仕上がったのか、裏からの目線で書き記していきます。

01.初期の作品案

企画参加者全員が案を出し合い、作品のコンセプトを決めました。
以下がその時の案です。

- ・ 死生観
- ・ 特異点
- ・ 色
- ・ 人生
- ・ 純粋理性批判
- ・ 時
- ・ 草原
- ・ さわやか

各自で案のプレゼンを行っていただき、絞り込み、選定を行いました。
この時、コンセプトは「人生」に決定。

02.作品の構成案

コンセプトである「人生」から、作品の主軸を企画主から提案しました。
以下が実際の議事録の内容です。

生まれてから死ぬまでを1つの流れとします。
その流れをいくつかに分け、分けたところに基準となる点を入れます。
(基準となる点: 誕生、幼年期、青年期、死)
これを基本系としますが、主軸は1つではなく何本か存在するとします。

誕生から死ぬまでの間に、他の主軸と交わるとします。
交わると、新たな主軸が誕生します。

生まれてから死ぬまでの間に新たな主軸が生まれ、その主軸が死ぬまでにまた新たな主軸が生まれ...
という流れを「**人生の循環**」と名付けます。

ここで、別の「人生の循環」が存在する場合、ところどころでそれぞれの基準点と干渉し合うことがあるとします。
その現象を「**ノード**」と呼ぶと、DNAのような螺旋状の帯が出来上がります。

2つの場合は単純な螺旋状の帯ですが、別の新たな「人生の循環」を1つ追加すると少し複雑な螺旋状の帯が出来上がります。
3つ以上の螺旋状の帯では、「**ノード**」が出来上がる点と、何も干渉し合わない点が出来上がります。

この「**ノード**」が特異点、何も干渉し合わない点が遠くから眺める感覚と置けるのではないのでしょうか？
また、「**ノード**」は他の循環と交わることなので、例えば人間の人生を主軸と置いたとしても、**ノード**の部分で他の要素を表現した曲を作れると考えます。

以上により、「**人生の循環**」を今作の作品として提案します。

この案は「人生の循環」のみ採用となりました。
その後、美術監督から案が提案されました。

“虚無色（黒）⇒色を吸収（次第にカラフルに）⇒光に包まれ死（白）”

作品の構成は美術監督の案を採用し、曲が作られていきました。

曲の流れについて

今回の作品はタイトルの通り「DYE (=染料)」、乃ち色を題材とした作品です。
また、何もないという意味の「Void (=虚無)」も合わせ、作品を作りました。

ここでの虚無とは、何もない(=黒) という意味を持ちます。
また、虚無は周りよりマイナスの性質を持つと置いています。

マイナスの性質を持つとは、周りのものを吸い込む。
つまり、周りの DYE を取り込み、自身と合成ができるという考えの基作品を作りました。

上記の性質を持ったモンスターを誕生させました。
モンスターは、自身の周りの DYE を食べ、自身の色に昇華させ、徐々に 1 つの存在へと進化していくという物語が作品の軸となります。

黒に何を混ぜても黒であると思う方がいらっしゃるかもしれません。
光の要素で考えると、赤、青、緑を混ぜると白になります。
つまり、Void(虚無=黒=光も何もない部分)が周りを侵食し、白へと進化していきます。

ここで、周りの DYE を食べつくすとどうなるのでしょうか？
食べられた周りの空間や環境などは DYE を取られるため虚無へと変貌します。
次第に世界が Void となると、モンスターは自身が DYE となり Void に侵食さ、燐光となり砕け散ると考えました。

砕け散ると、体内に取り入れた染料が離散し染料が還元されていきます。
モンスターは消滅し、体内に蓄積された DYE は世界へ還元されていきます。

黒から始まることは乃ち生を意味するが、合わせて死も意味するということになります。

クロスフェードは曲順が逆になっており、白から黒へ物語を進めております。
こちらは、光ではなく染料を混ぜれば黒へ近づくことを想定しております。
つまり、逆に白に終わることは即ち死を意味するが、合わせて新たな生も意味するということになります。

ここで CD ジャケットにあるタイトル、または盤面をご覧ください。
我々、Synthtic Interstice by BandT は、DYE とは DIE であると結論付けました。

さて、“DYE”の隠し曲を用意いたしました。

06 ReVoid

“DYE の還元”

燐光により、モンスターが溜め込んだ DYE が世界へと還元される。
白に終わることは即ち死を意味するが、合わせて新たな生も意味する。
DYE は循環する。
虚無もまた輪廻の中に存在する。

次回作についての情報

次回作の情報をお伝えいたします。

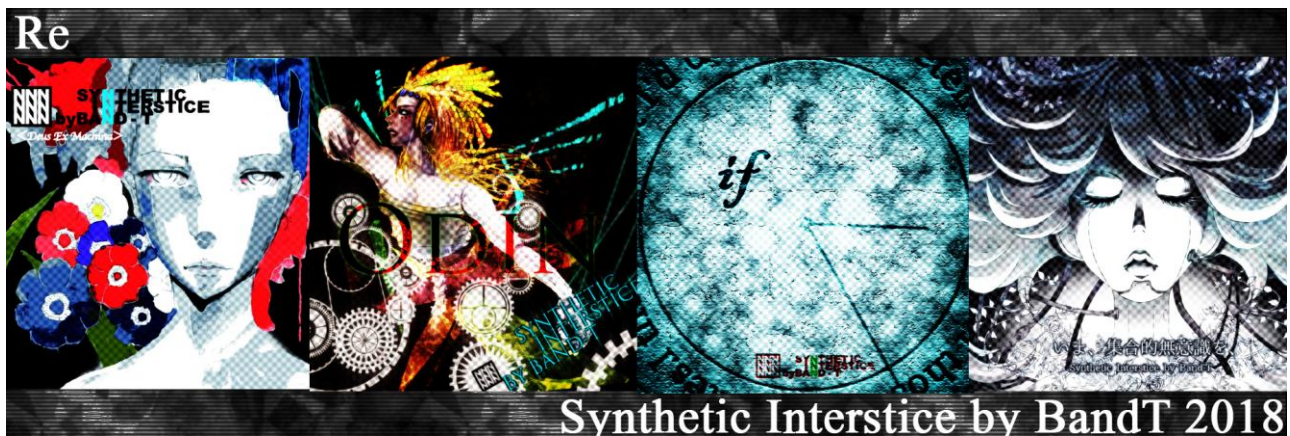
次回作のテーマは“Re”となっております。

“Re” とは？

Re は再びを意味しますが、NNN 企画が既に頒布し、完結している作品である

1. <Deus Ex Machina>
 2. Odin
 3. if
 4. いま、集合的無意識を、
- の 4 作品を再編致します。

また、当初できなかったブックレットも制作予定です。
お楽しみに！



最後に

DYE を手に取っていただきありがとうございました。
毎度感じるのですが、M3 という会場にて色々なお言葉を頂戴し、作品を受け取っていただき作品を聴いていただけるのは本当に嬉しいことです。

企画参加者全員より、心から感謝の意を表します。